

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神淡路大震災を志んたい子ウに、しほくちほと
見います。自然には勝つことができない地震について
考えさせられました。自分だったら、どうだろうかと見いました。
がんばって下さい。わたしたちには、言葉をかけることしか出来
ませんが、幸せを祈っています。幸せというものが、二人には
大切な物かを考える機会にもなりました。

(お名前) 村田 玲子

(年齢) 46才

(ご住所) 広島 都道府県 安(市・郡)

「1.17メッセージ」応募用紙

5、6年前の話ですが、以前、インテリ賃貸課の時に
私は、家電製品の担当としておりました。ある日、商品の不具合の
理由で、呉市内の市営住宅に参りました。お客様は、70才台
のおおあちゃんて一人暮らしで居る事がわかり、いづつお話を
聞かせて頂戴ました。そのおおあさんは、1995年の1月17日に
神戸を震災に合わせ、同居していた家族を失われたと云う事。
その後、一人で呉に参られ、以来お一人て暮らして居ると
云う事。何故、呉に参られたかは、よくおぼえて居ませんか”
お話を聞くと「震災に於いて大変な思いをした、苦勞地帯に居る所”
に居る人達と実感した。狭い部屋の中に居ると
家具や物などが居る置くて居るのを思い出します。
このお話を聞くと、神戸だけでなく全国にも居る人達に居るのを知り。
お世話をやいて居る方々の幸福と今も頑張て生き続けて居る方
々の健康とご多幸をお祈り申し上げます。

(お名前) 高厚康弘

(年齢) 36才

(ご住所) 広島 都道府県 呉 市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

今から16年程前、東灘区の住宅に住んでいた私は
あのくずれ落ちた箱号線の高架下を毎日歩きました
震災のあつた10年前は海外に住んでおり、元日の映像
を前に身体が凍りついた事は、今でも忘れられません
10年があつたという頃の方になれば、まだ長くたつてもいいと
思います。震災を通じて感じたのは、「日常」は、いつ
清らかな場所かという事です。今日という日、今という時
が、いかに大切に生きていくことがいかに大切かを教
えられました。神戸のおおさま、どうかおかしも頑張つて下さい

(お名前) 戸倉 典行

(年齢) 41

(ご住所) 広島 都道府県) 呉 市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災があった時、私は中学生で、毎日テレビにくまびくけ
でした。同じ日本なのに信じられない光景ばかりで、すごく恐かったのを思
い出します。家族や、最愛の人を亡くされた方も多く、その悲しみは
私たちには想像できないでしょう。自然災害だから仕方のないとい
う思いは、被害にあわれた方には本当に悔しく、どこにもぶつけることが
できないという状況は、苦しかっただろうと思います。10年たった今、
町も復活してきましたが、私たちはこの出来事を忘れず、普段の生活
がどれだけ幸せか、どれだけ大事であるかを心において、生きて
いかねければなりません。それが、被害にあわれた方に対して
私たちができる最低限のことだと思っています。

10年間、短い時間だったのか、長い時間だったのか、私には
分かりませんが、どうぞこれからも、がんばってください。

ふりがな お名前	つる た かよこ 鶴田 佳代子	年齢	24 才	
ご住所	広島	都道府県	廿日市	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

震災の日の地震があった時 私は 広島^の南区にある工場の
3階の更衣室で着替えをしていました。仕事の始まる前でとても
強い揺れを感じました。それから お昼になって休憩の時に
テレビをみたら、大変な事になっていて胸が痛みました。
それから防災についていろいろ考えるようになりました。

先日 神戸に観光に行く機会があり、メリケンパークや
震災の爪跡もみて帰りました。

震災におかれた方々の心の傷は消えるとはないと
思いますが 神戸の街をみて活気があり力強さを感じました。
これからの神戸の発展を願っています

ふりがな お名前	おやむらみさ 岡村 美佐	年齢	40 才
ご住所	広島 都道府県	広島	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

ルミネリエへ行ってきました。

鎮魂歌の流れる中10年前TVを観たあの情景が

よみがえってきました。つらく、悲しく厳しい10年だったと思います。

人も人もすごいの。街の人もすごいの。

ルミネリエを歩きながらすごいパワーをもらいました。

神戸の皆さん！これからも輝き続けたい。

ふりがな お名前	ながれだ 流 田	たか 貴	こま 子	年 齢	47 才
ご住所	広島	都道府県	江田島	市・郡	

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

未曾有の被災を受けられた皆様方がご努力をなさって
ここまで復興を果たされたことに敬意を表します。
また、不幸な経験ですが今後の同様の災害に対する対策
や備えに生かせるよう願ってやみません。

ふりがな お名前	うえ けい 上 原	たかし 隆	年 齢	才
ご住所	広島	都道府県	広島	市 郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

早朝 異様に永い揺れで目を覚まし、テレビの
地震情報は一ヶ所を映すので、大変な地震
だと思いつつ、会社に行くと、その神宮店の惨状
を伝えた電話があり、身近な多くの仲間が身に
心配したことが、今の様に思いつかれます。
震災より5年後、神宮に立寄り用事で訪問した
時、復興の早さと、以前と比べると何か倍の
零落感を感じられたが、それから10年、神宮の
復活を月にし、パワーを感じたのが印象的です。
ずっと存続躍進を念じています。

ふりがな お名前	おの の 宗	もと の 本	みつ の 光	お の 生	年 齢	50 才
ご住所	広島	都道府県)	広島	市・郡		

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

早いね。10年と言う年月が流れてゐるんだと言う事を
改めて感じました。広島でもあの朝方の事は覚えています
カサリの中、声もつかずと大人は何か
起つてゐるのかと「おかしな事」時間と共に目に飛び込んでくる
光景は言葉に表す感じでした。

一人一人は自分も生きているけれど、一人一人の想い
掛け合い、心の支え合いと互いに思いやる気持ちを
おぼやかりました。改めて感じて欲しい。世の中であった欲しいと思つた。
自分自身も「出来る事」を考えるだけでなく、出来る事から...と思う
自分からできると、出来る事などは行動出来ると思つた。

ふりがな お名前	こ ちゃん 胡 順子	年齢	4才
ご住所	広島 都道府県	広島市	(市) 郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

当時、私は小学生でしたが、今でも家が揺れて
恐かった事をよく覚えています。

あれから、10年経っても地震があるとあの時の
ことを思い出して恐くなります。

広島に住んでいる私でさえ、このようになったの
ですから、被災地の方は本当に恐怖を覚えたの
ではないでしょうか。

10年のうちに復旧、復興してきましたが、
まだ、恐怖は癒えることはないのではと思います。

ふりがな お名前	松崎 佐知子	年齢	22才
ご住所	広島 都道府県	広島	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

地震の日が私の30歳の誕生日の翌日で、地震の時間の直前に何故か目が覚め、これまで経験した事な程の揺れに、とて恐い思いをしてみ、最近の事の方が思い起されます。ニュースの報道も死者数も被害の規模も、どんなに大きくなっています。

地震の月の月末に祖父が亡くなりました。神戸にも親戚が住んでいるので、友人の知人が亡くなったと、私にもとても身近な出来事でした。

又、NHKの朝の番組では、震災で亡くなった父を持つヒロインと神戸の震災ドラマにしています。

身近な家族や大切な人を亡くした人の心の傷は、10年経っても今日も来ることがあると思います。

最近でも新潟の地震が起きました。地震や台風など、人の生活に大きな悲しみを与えています。

他にも多くの災害があります。暖かい基金が、集まり生まれてくると、懸命に命を奪っていき、新聞で知るとは、私自身も何が起きます。

原爆も落として、二つで立ち直った広島、市民も、神戸も新潟の人達も立ち直る力強く生きていく事を信じたい。

ふりがな お名前	沖田 由佳里	年齢	39 才
ご住所	広島 都道府県	広島	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

あの悲惨は出来事から10年 テレビ等見て
立派に復興されているので 安心しております
まだまだ何かと事情があるのでしょうか
頑張ってくださいと思います

ふりがな お名前	藤本クミ子	年齢	才
ご住所	広島	都道府県	広島市/郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

都市での災害の恐ろしさを認識した事件として、
日頃からの備えが大切だと思っております。

ふりがな お名前	岡田 隆男	年齢	48才
ご住所	福島 都道府県	福島	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

私が小学6年生の冬、朝起きてからいつものニュースのチャンネルは地震のニュースをしていて、どのチャンネルに代えても道路がぐらぐらで火がえ上がっていき映るうばかりでした。

私は地震とは無縁の長崎県の対馬という島に住んでいたため、小さいながらも何かしないといけない!! と悟り、1000円学校で"基金"したのを覚えています。

あれからもう10年もの月日が"流れたのか"と思うと早いこと感じては方がありませんが、被災者の方々からすると、すごく苦しい10年間だ、たのではかないでしょうか？

仕事で東京へ行く時新幹線に乗ると、少しづつ復救されている様子を見ると、すごくうれしい気持ちになります。

これから、何か私たちで"お役に立てよう"な事が"あれば"させていたきたいと常に考えておりますので、これから負けずにがんばって下さい!!

ふりがな お名前	永利 祐一郎	年齢	28才		
ご住所	広島	都道府県	広島	市・郡	

「1.17メッセージ」応募用紙

1.17.5:45. 三人が一緒に目をさまほした。六甲市内に住んでいる
 私達でさえ激しい揺れを感じ、当時10才の息子まで白く起き
 たのを記憶しています。あゆから10年が過ぎようとしています。
 めまぐるしく変化する世の中、この10年の間には、色々な事が起きました。
 あゆだけ大きな衝撃を受けた震災でさえ当事者以外の人々
 はもう忘れかけているのではと感じます。
 災害は他人事、自分には決して降りかからぬ、と皆が思っています。
 (か)誰か白か、その当事者にか)うるのではな)かと思ひます。
 今私達神戸の外に住るものが、この節目に何が出来ることか
 と考えた時「震災を忘れない事」ではと思ひます。
 それに思いを馳せるとは「震災を風化させず、当事者と
 私達の間を継ぐ共通認識に居るのでは。

「♡アイラブ神戸♡私は忘れないあの日、あの時を!!」

ふりがな お名前	やまがたかきこ	年齢	45才
ご住所	六甲	都道府県	兵庫県
			市郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

- ・ ガンバルンバ
- ・ キラキラルミナリエ

美しく復興した神戸の街、
私行かせて頂きます。

ふりがな お名前	SADA 太郎	年齢	40代前半 41歳
ご住所	広島 都道府県	市・郡	

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

思い出すとあの朝、広島も「ガクン！」と揺れ眠りから醒めました。しばらくしてからテレビで神戸の上空からの中継が入り、立ちのぼるいく筋もの煙や倒壊した高速道路など、と~~ても~~正視に耐えな~~い~~い恐ろしい映像を見て愕然となったな~~り~~ました。
仕事上、私の「広島店」は「神戸店」とラインに関係にあり、広島と神戸で売上げを競い合う良い関係でしたので、大変に悲しく、神戸店の事が気がかりでしやうがありませんでした。みなさんの努力のおかげで、今の様に復興され、うれしく思います。以前の様にまたまた良いラインでありたいと思います。がんばって下さい！！

ふりがな お名前	小迫 隆弘	年齢	43
ご住所	広島 都道府県	広島 市・郡	

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

大変なことも多いけれど、男の子が
悲しみに寄りかかってくれることが
素敵です。町には、
祈りを込めて。

ふりがな お名前	やまがた ともみ 山形 友美	年齢	25才
ご住所	広島 都道府県	広島	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

自分自身の10年前を思い出するのは難しい
ですが、10年前の大震災の記憶は心に
焼きついていきます。

10年経つとはいえ、全てを受け入れることは
大変だと思えますが、
震災にめわれに、その友人の方々が
笑顔で過ごしていくことをお祈り
していきます。

ふりがな お名前	佐伯 友理	年齢	24才
ご住所	広島 都道府県	広島	市・郡

メッセージ: 神戸を愛して止まない広島市在住のものです。震災から10年という節目を迎えて思うことは、やはり残念ながら忘れてしまうものだなあということ、特に震災に遭わなかったメディアを通して情報を得ている人たちは。ここ最近、色んなメディアから”震災10年”と題されたテーマで震災に遭われた方々・企業、などがその後どのように過ごしているかを拝見する機会がありましたが、それらの方々・企業はまだ震災で受けた心の傷を背負いながらも懸命に毎日を過ごしているんだなとハッと思われました。”なんで自分だけ助かってしまったのだろう”と自責の念にかられると聞いた言葉が一番印象に残っています。きっと自分も同じように震災に遭い大切な家族や友人を目の前で失っていたら、きっと同じようにそう思うだろうし、それを思うだけで心が痛んで仕方ありません。だけど、人はそんな辛い思いをしても生きていくんだよ！というより与えられてるんだよ、生きることを。だから、震災に遭われた方々・企業はこれからも神戸で生きていてほしいし、さまざまな事情で神戸を離れられた方々・企業も帰って来るチャンスがあったら、是非ともまた神戸で生きていて神戸はこんなに素晴らしい街なんだ！と発信していつてもらいたいです。私もこれからも神戸に何度も運んで、神戸の良さを発信していきますよ！！これは野望ですが、いつか神戸に住みたい！！野望じゃなくて、希望ですかね？(笑)”思いは叶う”といえますから、夢や希望を持ってこれから生きていけたらいいですね。それだけで、生きることが楽しくなるだろうね！！

名前: さかた はるみ

年齢: 28

住所: 広島市